

2009年度

科目名	総合演習 I		
担当教員	大倉 孝昭		
配当	教福1	コード	32230
開期	通年	講時	水曜日2限
単位数	2		
授業テーマ	教師として授業をするためには、どんな知識・準備が必要なのかについて学ぶ		
目的と概要	PowerPointとプロジェクターを利用し、設定されたテーマに沿ってプレゼンテーションを行なう。他のメンバーはそれを聞き 評価シート(評価項目)に沿ってチェックし、質疑応答の時間に質問を行なう。また、評価も行なう。 小学校での授業を想定し、模擬授業を行う。また、それを相互評価する。		
成績評価法	プレゼンテーション内容と表現技術、的確な他者評価ができるかを評価する。50%。 簡単な指導計画に基づく模擬授業を行い、相互評価を行う。50%		
テキスト	特に指定しない		
参考書	特に指定しない		
履修に当たっての注意・助言	教えられる立場から、教える側が変わったとき、「授業」はどう見えるのか？ 早く先生になるための視点を持つようになること。他人の模擬授業に参加し、うまい授業のポイントを見つけられるよう努力する。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. プレゼンとは何か、Powerpointの利用法を学ぶ 2. 先輩のプレゼンをWeb上で閲覧し、「上手なプレゼン」を評価しながら学ぶ 3. わかりやすいスライドを制作するためのポイント(フォントサイズ、配色、アニメーション、時間配分) 4. プレゼンテーションを行い、相互評価を実施する(1) 5. プレゼンテーションを行い、相互評価を実施する(2) 6. 小学校の教科指導案をWeb上で探す 7. 自分が行う模擬授業の学年・科目・教材を決める 8. 指導計画案を作成する 9. 模擬授業(小学校の科目)の設計をする 10. 15分程度のミニ模擬授業用スライドを作成する(1) 11. 15分程度のミニ模擬授業用スライドを作成する(2) 12. 模擬授業(1) 13. 模擬授業(2) 14. 模擬授業(3)、模擬授業の相互評価 15. 模擬授業の相互評価 <p>パソコン・PowerPointをツールとして使いこなせるようにまず慣れること。</p> <p>利用ソフト:PowerPoint、InternetExplorer</p>			